



# 与論町

人口5,267人・面積20.58km<sup>2</sup>(平成31年1月1日現在)

- 【飛行機によるアクセス】** 鹿児島空港～与論空港(1時間25分)、那覇空港～与論空港(35分)、奄美空港～与論空港(40分)、与論空港から車で5分
- 【船によるアクセス】** 鹿児島新港～供利港(20時間)、那覇港～供利港(5時間)、供利港から車で10分

## 相談窓口

総務企画課

☎ 0997-97-3111 ✉ kikaku@yoron.jp

🌐 <http://www.yoron.jp>

## 見て、感じて、知る。ありのままの与論島。



鹿児島県の最南端、鹿児島県と沖縄県との県境にある与論島。与論町は、美しい自然を護り、独特の生活文化を育んできた一島一町の町です。与論島は琉球石灰岩の上に亜熱帯植物が茂り、真っ白なしぶきを浴びる珊瑚礁に囲まれ、山岳や河川のない平らな島です。平均気温 23 度と温暖な亜熱帯気候で、色鮮やかな花々が咲き乱れ、また島を囲む珊瑚礁の海は神秘に満ちあふれています。

### このマチのアピールポイント!

百聞は一見にしかず。一度お越しください!  
ありのままのヨロンを体験されるのが一番です!

#### アドバイス

移住される前に考えていただきたいこと  
(地元の方との交流・行事への参加・島外への交通の便・自家用車の必要性・台風への備え・医療機関・不便であることの認識)



### DATA

#### 教育機関数

小学校:3、中学校:1、高校:1

#### 医療機関数

病院:1、診療所:2、歯科診療所:2

#### 主な公共施設

砂美地来館(町総合体育館)、B&amp;Gプール(温水)、中央公民館(公民館教室)

#### 主な産業

農業、漁業、畜産業、観光業、建設業

#### 主な特産品

黒糖焼酎、ゆんぬあーどうる焼、黒糖、貝細工、もずくそば、きび酢

#### 主なイベント

- ・国指定重要無形民俗文化財「与論十五夜踊り」年3回(旧暦3月・8月・10月の15日)
- ・よろんサンゴ祭り(8月中旬)
- ・ヨロンマラソン(3月上旬)

#### インターネット接続環境

光回線、ADSL(一部)、ISDN

#### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

#### 子育て環境

地域ぐるみの子育て環境があり、4つの認定こども園に待機児童はありません。島外出産助成や子育て支援金制度もあります。

#### 医療環境

内科・外科・歯科があります。その他の診療科は月に2～4日程度の特別診療を受診しており、大きな手術は島外の医療機関にかかります。

#### 買物環境

スーパーマーケット、ホームセンター、薬局、電気店などがあり、生活に必要なものは島内で調達できます。通信販売の利用も多いです。

#### 交通環境

フェリーと飛行機は、鹿児島と沖縄から毎日運航しています。島内は循環バスとタクシーが運航しています。

## 移住者に対する主な受入対策

### その他支援

役場において、町民から寄せられた住宅・求人情報についての提供を行っています。

### 定住促進住宅

移住者向けに、アパートを6部屋提供しています。入居者を募集する際はホームページ上で行います。



「与論城跡」からは、沖縄北部や近隣の島々を見渡せます。



「ウドノスピーチ」は、夕陽の美しい穏やかなビーチで、ウミガメの出現率が高い場所です。